

まちづくりの取り組みや人材育成を支援

トピックス

市は、市内で公益的の活動をする市民活動団体を対象に、まちづくり活動を支援する「まち・未来創造支援事業」と、まちづくりを担う人材育成を支援する「明日をひらく人づくり事業」を実施しています。これら二事業の、支援対象となる市民活動などを募集します。

○お問い合わせ
市民協働課
協働推進係
☎ 22・7414



まち・未来創造支援事業まちづくり活動（グレードアップ）支援事業の一例「第4回いわき光のさくらまつり」

- まち・未来創造支援事業**
- ①まちづくり活動（スターアップ）支援事業
 - ▼対象 新たな公益的の活動を始めようとする団体の事業
 - ▼補助額 補助対象経費の5分の4以内（上限20万円、助成は3回まで）
 - ②まちづくり活動（ソフト）支援事業
 - ▼対象 地域の課題解決のために行う市民活動
 - ▼補助額 補助対象経費の3分の2以内（上限10万円、助成は3回まで）
 - ③まちづくり活動（ハード）支援事業
 - ▼対象 地域資源を活用した整備事業
 - ▼補助額 補助対象経費の4分の3以内（上限50万円、助成は1回）
 - ④まちづくり活動（グレードアップ）支援事業
 - ▼対象 実績のある事業をさらに拡充・発展させ、各種団体から賛同・協力を得ながら企画・運営する事業
 - ▼補助額 補助対象経費の2分の1以内（上限50万円、助成は3回まで）
 - ⑤NPO法人設立支援事業
 - ▼対象 NPO法人格の認証手続きにかかる活動や、会員獲得などに向けたPR活動
 - ▼補助額 補助対象経費の5分の4以内（上限20万円、助成は2年以内）
 - ⑥市制施行五十周年記念事業
 - ▼対象 市制施行五十周年を記念して、市民自らが企画し、主体となって行う事業
- 明日をひらく人づくり事業**
- ▼対象 ①将来のまちづくりを担う青少年を育成する事業 ②まちづくりを担う人材を育成する事業 ③自治会・町内会等の運営を担う人材を育成する事業
 - ▼補助額 補助対象経費の2分の1以内（上限50万円）
- 案内（共通）
- ▼申込方法 同課、各支所に事前相談の上、申請書類を提出
 - ▼申込期限 2月29日（月）
 - ※申請書などは、同課または市ホームページから入手できます。

進んでいます いわきの復興 ⑳

写真で見る 震災復興土地区画整理事業の進ちょく状況（薄磯地区、豊間地区）

市は津波被災地である、久之浜、薄磯、豊間、小浜、岩間の5地区で同事業を実施しており、現在各地区で、宅地造成や道路・水路等の公共施設やライフラインなどの整備を進めています。

○薄磯地区



▲宅地引き渡し時期は本年3月ごろから平成29年5月ごろを予定（本年1月撮影）

◀宅地引き渡し時期は本年3月ごろから平成29年12月ごろを予定（本年1月撮影）

○豊間地区



薄磯地区、豊間地区では、高台や平地で、宅地造成や防災緑地の盛り土など、さまざまな工事を全面的に展開しています。現在の進ちょく状況を、写真でお知らせします。

こんにちは市長室から ⑩



「いわき ステキ 半世紀」
「50周年、50の記念事業」

いわき市長 清水 敏 男

平成28年が幕を開けました。1月は、仕事始め式、初市式、新春市長記者会見、新春市民交歓会、消防出初め式から始まり、新年のあいさつや各種団体の新年祝賀会などにも積極的に参加いたしました。東日本大震災から今年の3月で5年となりますが、復興事業もおおむね順調に推移しており、いわき市に関係する明るい話題も数多く増えてまいりました。市民の皆さんにも、

笑顔がいっそう溢れてきたように感じています。今年、市制施行50周年の大きな節目の年となります。これまでの本市の歩みを振り返りながら、シンボルフレーズ「いわき ステキ 半世紀」のもと「50周年、50の記念事業」と銘打ち、「いわきサンシャイン博」や「アンダー15野球ワールドカップ」など、さまざまなイベントや大会を繰り広げてまいります。市民の皆さんには、これらの記念事業を通して、さらに明るく元気になっていただきたいと考えております。今月14日には、第7回いわきサンシャインマラソンが開催されます。1万人を超えるランナーをお迎えし、いわきの元気を全国に発信してまいります。